

JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION
INTERMOLD 2021 金型展2021 金属プレス加工技術展2021

4月 東京ビッグサイトにて開催

日程：2021年4月14日(水)～17日(土) 会場：東京ビッグサイト 青海展示棟
完全事前来場登録制（登録無料）

一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人日本金属プレス工業協会は、2021年4月14日(水)～17日(土)の4日間、東京ビッグサイト・青海展示棟にて金型・金属プレス加工の専門見本市「INTERMOLD2021 / 金型展2021 / 金属プレス加工技術展2021」（運営：インターモールド振興会）を開催します。国内外の工作機械などの設備機器メーカーや金型メーカー、プレス加工メーカー266社・団体、551小間（3月19日現在）が集まり、金型設計・製造から金属プレス・プラスチック成形に至る一連の工程における最新のソリューション提案や、主催者（一社）日本金型工業会や（一社）日本自動車部品工業会、出展者による各種セミナーを開講し、日本のモノづくりを支える素材材産業の最新情報を発信します。

コロナ禍での開催となる今年は、来場前に登録サイトより情報登録を行う「完全事前来場登録制」をとり、当日会場内でもマスク着用の推奨や検温、定期的な消毒の実施など、関係各省庁および東京ビッグサイトの発表するガイドラインに沿い、下記の通り十分な新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じます。

つきましては貴媒体にてご掲載いただけますと幸いです。ご多忙とは存じますが、ご手配賜りますようお願い申し上げます。


完全事前来場登録制について

<https://www.intermold.jp/entrance/>


登録・入場方法

本展は完全事前来場登録制です。必ず公式WEBサイトより「事前来場登録」をお願いします。

1 INTERMOLD 2021 / 金型展2021 / 金属プレス加工技術展2021のWEBサイトより事前来場登録を行ってください。




2 マイページから入場証を印刷し、会場にご持参ください。



3 入場ゲートで入場証をご提示のうえ、ご入場ください。

※ご持参いただけなかった場合は、入場料3,000円をお支払いいただきます。



感染症対策について

<https://www.intermold.jp/upload/info/pdf/21031611504760501d07d1393.pdf>

 <p>登録 事前登録制 入場への登録を義務化。登録者人数制限のため、未登録は入場できません。 当日登録は受け付けられません。</p>	 <p>マスク着用 来場者、出展者、接客スタッフ その他入場者全員マスク着用を 徹底します。</p>	 <p>入場時検温 来場者検温が中止となる状況発生を防止します。 27.5度以上の発熱は入場を中止します。</p>	 <p>手指消毒 来場者1人1人への消毒の徹底を促す。 来場者の手指消毒を徹底。</p>	 <p>会場内換気 会場の空調や自然換気により 定期的な換気を行います。</p>
 <p>フィジカル ディスタンス 来場者の人と2メートル以上離れよう。</p>	 <p>アプリ 「来場者向け専用アプリ」 「来場者向け専用アプリ」 「来場者向け専用アプリ」 の活用を推奨します。</p>	 <p>商談 来場者1人1人への来場者との商談を徹底。 来場者の来場を徹底。</p>	 <p>次の方は展示会への 参加を控えてください 発熱、咳、咽頭痛、嗅覚・味覚障害、 呼吸器系疾患の発症など。</p>	

開催概要

- 名称：INTERMOLD 2021（第32回金型加工技術展） / 金型展2021 / 金属プレス加工技術展2021
- 日時：2021年4月14日(水)～17日(土) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで
- 会場：東京ビッグサイト 青海展示棟（〒135-0064 東京都江東区青海1-2-33）
- 主催：【INTERMOLD 2021（第32回金型加工技術展） / 金型展2021】一般社団法人日本金型工業会
【金属プレス加工技術展2021】一般社団法人日本金属プレス工業協会

○運営：インターモールド振興会

○後援：【INTERMOLD 2021（第32回金型加工技術展） / 金型展2021】

経済産業省、外務省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社（順不同）

○協賛：【INTERMOLD 2021（第32回金型加工技術展） / 金型展2021】

一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鋳造協会、独立行政法人中小企業基盤整備機構（順不同）

【金属プレス加工技術展2021】

一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団（順不同）

○入場料：3,000円（税込・事前登録者は無料）

○公式サイト：<http://intermold.jp>

▼ロゴデータなどはこちらからダウンロードいただけます

<https://www.intermold.jp/press/>

■ 問い合わせ ■

インターモールド振興会 担当：橘

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 TEL：06-6944-9911 E-mail：infoim2021@tvcoe.co.jp

INTERMOLD 2021 金型展2021 金属プレス加工技術展 2021

主催者ご挨拶

INTERMOLD2021/金型展2021 主催者 一般社団法人日本金型工業会



一般社団法人日本金型工業会
会長 小出 悟

はじめに『INTERMOLD2021/金型展2021/金属プレス加工技術展2021』開催に際し、コロナ禍にもかかわらず多大なるご支援・ご協力を賜りました各出展企業、関係諸官庁ならびに関連諸団体の皆様には、本展開催を迎えることができましたことを厚く御礼申し上げます。

一昨年は令和の時代が始まりいよいよ本格始動の年だと思いきや、年初に始まったコロナ騒動がそのまま年を越し、いまだに収束の兆しがうかがえない状況であり、いささか困惑の感否めない所ですが、考え方を変えれば昨年ほど固定観念を強引にでも打ち破り、新しい観念をもって臨まざるを得ない一年であったこと、リーマンショックの時でも起こらなかった現象で近年では例がない年であったのは間違いなく、得てして新時代が到来するときには、このような強引さの中に始まるものだと改めて悟ったような気がいたします。ならば私たちもその流れに逆らうことなく積極的に且つ、慎重に前に進みたいものと様々なことを考えさせられた次第です。

新型コロナウイルス感染症拡大により、働き方や社会経済活動が変容し、それに対応した新しいビジネスのあり方が求められているところです。特に、営業や商談での対面プラス、オンラインの活用は、経済のグローバル化の加速の中で、今後ますます重要となってくることが予測されます。

そのような状況を鑑み、初めての取り組みとなりますが、今回は感染対策を十分に講じた上での既存のリアル展示会の開催のほか、オンラインにて開催告知と顧客集客強化を図るため、3月に『プレ・インターモールド』を、5月・6月・7月・8月には『アフター・インターモールド』を開催させていただきますのでリアル展示会と併せてご活用を頂きたいお願い申し上げます。

最後に、本展が、最先端技術や情報を提供し、企業の競争力強化、安定した経営体質づくりの一助となることを願うとともに金型産業をはじめ日本の製造業界の連携強化にお役に立てることを祈念して挨拶とさせていただきます。

金属プレス加工技術展2021 主催者 一般社団法人日本金属プレス工業協会



一般社団法人日本金属プレス工業協会
会長 高木 龍一

はじめに金属プレス加工技術展2021を開催できることを皆様に感謝申し上げますとともに、多数のご出展に心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大により、延期や中止となる展示会がある中、当協会会員より、多くの開催要望を戴いた為、インターモールド事務局、展示会推進委員会の企画、準備段階より、新型コロナウイルス感染防止対策を出来る限り講じて、関係するすべての人の健康・安全の確保に努めて実施することに致しました。

また、インターネットでの発信力を大幅に強化し、時間的・空間的制約を超えた「ハイブリッドな展示会」として、全ての方々に実り多き展示会になりますよう、主催者一同全力を尽くして参ります。

政府は、感染拡大防止と経済活動の両立を目指し、徐々に社会活動レベルの引上げを図っています。私達は、同展示会の開催を通じて、金属プレス加工技術の発展と金属塑性加工産業の活性化に貢献する所存です。

出展企業の皆様、来場される皆様にとって、業容拡大や技術向上、情報収集の有益な機会として、実りある展示会となる様、主催者として精一杯努めて参りますので、ご支援の程よろしくお願い致します。

最後となりましたが、本展がご来場される皆様方の社業のご参考にご活用いただき、その発展のためのお役に頂きたいと存じます。

本展が盛大に開催されますことを御礼申し上げますとともに、開催に向けてご尽力くださいました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

■ 問い合わせ ■

インターモールド振興会 担当：橘

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 TEL：06-6944-9911 E-mail：infoim2021@tvcoe.co.jp

テクニカル・ワークショップ プログラム【順不同】

■ 場 所: テクニカル・ワークショップ会場

■ 受 講: 無 料

■ 定 員: 各約50名

※感染症対策のため、席間のスペースを確保し、席数を減らして運営します。

※受講方法が各ワークショップによって異なります。公式サイトにて事前にご確認の上ご受講ください。

会 場	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)
11:00~12:00	三菱電機株式会社	株式会社ユーロテクノ	日進工具株式会社	調整中
13:00~14:00	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	株式会社セイロジャパン	13:30~14:30 一般社団法人日本金型工業会 金型マスター	株式会社リプス・ワークス
15:00~16:00	株式会社JSOL	調整中	【特別講演】 一般社団法人 自動車部品工業会	

三菱電機株式会社(小間番号 A-101)

『最新放電加工機・最新技術のご紹介』

■4月14日(水) 11:00~12:00

名古屋製作所 放電製造部

更なる生産性向上や精度向上等に貢献する当社の最新放電加工機と最新技術についてご紹介いたします。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構(小間番号 A-236)

『中小企業のためのはじめての海外展開 - 輸出』

■4月14日(水) 13:00~14:00

販路支援部 国際化支援アドバイザー 中小企業診断士 富井 秀 氏

国内市場が成熟化し縮小する中、海外市場に目を向けようと思われている中小企業様は多いことと思います。「いままで海外へのぼんやりしたイメージはあるけど、どう動けば分からない!」「我流で輸出にチャレンジしたがうまくいかない!」などのお悩みをお持ちではないでしょうか。当セミナーは、海外販売・輸出に関して、初級~中級レベルの中小企業様向けに企画されています。きっと、御社に適したヒントが得られると思います。

株式会社JSOL(小間番号 A-422)※同業者の受講はご遠慮ください

『Moldex3Dの最新技術紹介と今後の開発動向』

■4月14日(水) 15:00~16:00

エンジニアリング事業本部 アソシエイトマネージャー 高橋 大輔 氏

Moldex3Dはフル3Dでの解析をベースに、成形不具合現象の評価をより実成形に近い形で手軽に行えるシミュレーションソフトウェアです。一昨年のバージョンアップにより、プラットフォームを一新し(Moldex3D Studio)、メッシュ作成から解析実行、結果評価の一連作業がより効率的に行えるよう利便性が更に向上しております。今回の講演では、Moldex3Dの最新技術と事例、他社ソフトに対する優位点、また今後の開発動向をご紹介させていただきます。

株式会社ユーロテクノ(小間番号 A-334)※同業者の受講はご遠慮ください

『ブルカー・アリコナ社製三次元測定機を活用した金型測定事例』

■4月15日(木) 11:00~12:00

営業チーム 泉 幸治 氏

ブルカー・アリコナ社製非接触三次元測定機のご紹介と、本機を用いた革新的な測定を、事例を交えてご紹介いたします。

株式会社セイロジャパン(小間番号 A-301)

『こういうご時世だからこそ樹脂流動解析の活用を!』

完全3D樹脂流動解析Moldex3Dの最新機能紹介』

■4月15日(木) 13:00~14:00

Moldexソリューションセンター 係長 今嶋 晋一 氏

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックにより、テレワークを余儀なくされた方も多くいらっしゃるかと思います。そういった環境下でも、コンピュータがあれば解析はいつでもどこでも可能です。本セミナーでは、樹脂流動解析Moldex3Dについて興味のある方、導入を検討されている方に向けて、Moldex3Dのコアテクノロジー最新バージョン2020の新機能や解析事例についてわかりやすくご紹介いたします。

日進工具株式会社(小間番号 A-244)※同業者の受講はご遠慮ください

『最新小径エンドミルによる

高硬度鋼加工の長寿命化・高能率化』

■4月16日(金) 11:00~12:00

営業部 営業技術課 主任補 福岡 裕也 氏

小径エンドミルでの高硬度鋼加工においては、工具寿命や加工効率が課題となっておりますが、それらの問題を解決できる最新のエンドミルについて、加工事例等とともにご紹介させていただきます。

株式会社リプス・ワークス(小間番号 A-525)

『超短バルスレーザによるマイクロテクスチャ加工と高速化への取り組み』

■4月17日(土) 13:00~14:00

受託加工グループ 営業責任者 照井 正人 氏

株式会社リプス・ワークスは、超短バルスレーザに特化した受託加工と、溶接・切断から微細加工まで対応するレーザ装置製造でお客様の悩み事を解決する、超短バルスレーザ受託加工のリーディングカンパニーです。当講演では、金型表面の機能向上へのご提案として「ピコ秒・フェムト秒レーザによるマイクロテクスチャ加工事例」をご紹介いたします。また具体例として難削材切削工具の機能向上などもご紹介いたします。

自動車部品製造技術フェア 特別講演

事前登録制

「エレクトロニクス化が及ぼす自動車産業の技術や生産への影響」

自動車への安全性向上と環境対応への要請は、新たな規制の必要など大きな変化をもたらしている。その技術革新のキーとなるのがエレクトロニクスで、様々な自動車の機能が進化を遂げようとしている。

安全性については、自動車事故の大きな要因であるドライバーの操作ミスをなくすための、自動運転に向けた技術開発に合わせ、技術ガイドラインの策定が行われている。自動運転にはセンサーや半導体、通信技術などの技術導入から、異分野との協業やアライアンスの構築など新たな技術開発のニーズが高まっている。さらに自動運転を活用した配送サービスなど、新たなサービスへの展開も試行されてきている。

環境対応ではゼロエミッションを目指した、各国のCO2排出規制が先進国を中心に進められている。EVを含めた電動化では、駆動エネルギーの要であるバッテリー性能を向上させる技術開発競争が激化している。蓄電容量の向上や充電時間短縮、発火安全性対応などに加えて、コストの低減も重要な課題である。また電動化へのエネルギー供給として、充電設備や水素充填も含めたインフラ整備も電動化と並行して進めるなど、普及に向けた様々な課題を解決していかなければならない。

自動車の生産においてもIoTなどの技術を活用した新しい生産方式が導入され、生まれ変わろうとしている。

■講師／一般社団法人 日本自動車部品工業会

技術担当顧問 松島 正秀 氏

■日時／4月16日(金) 15:00~16:00

■会場／テクニカルワークショップ会場

■定員／約50名(聴講無料、事前登録制)

※事前登録者のみの聴講となります。

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。



〈講師 略歴〉

昭和45年(1970年) 12月
昭和52年(1977年) 6月
平成3年(1991年) 6月
平成7年(1995年) 6月
平成9年(1997年) 6月
平成9年(1997年) 6月
平成11年(1999年) 6月
平成12年(2000年) 6月
平成19年(2007年) 6月

東海大学工学部卒業
株式会社技術研究所入社
同社取締役
同社常務取締役
本田技研工業株式会社取締役
株式会社技術研究所専務取締役
同社取締役副社長
株式会社代表取締役、取締役社長
退任

一般社団法人日本自動車部品工業会 主要役職
■総合技術委員会 委員長
平成16年(2004年)5月~19年(2007年)5月
■(一社)日本自動車部品工業会 技術担当顧問
平成23年(2011年)6月~

(一社)日本金型工業会 特別セミナー

事前登録制

金型アカデミー 金型マスターパネルディスカッション

「令和時代の金型産業ビジョン」

「あるべき“金型マスター”とは何か?」に対する考え方は各々の企業やマスター各位によって違いがある。

その前提で「日本の金型産業が世界のトップリーダーであり続ける為の“金型マスター”のあるべき姿とは何か?」について議論する。

■モデレーター／一般社団法人 日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎 氏

■パネラー／第2期生 金型マスター

※事前登録者のみの聴講となります。

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

■日時／4月16日(金) 13:30~14:30

■会場／テクニカルワークショップ会場

■定員／約50名(聴講無料、事前登録制)

※本案内は2021年3月5日現在のものです。本案内の内容は事前の予告なく変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。